平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月8日

上場会社名　株式会社オーテック　　上場取引所　大
コード番号　1736　URL　http://www.o-tec.co.jp
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）神馬　貢一郎
問合せ先責任者（役職名）常務取締役管理統括担当　（氏名）二瓶　孝男　TEL 03-3699-0411

四半期報告書提出予定日　平成24年11月12日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　有　（機関投資家、アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	8,019	14.0	152	―	196	―	79	―
24年3月期第2四半期	7,033	3.3	△35	―	△16	―	△37	―

（注）包括利益　25年3月期第2四半期　68百万円　（―%）　24年3月期第2四半期　△46百万円　（―%）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	15.48	―
24年3月期第2四半期	△7.39	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	16,605	8,601	51.0	1,645.36
24年3月期	17,670	8,594	47.9	1,653.97

（参考）自己資本　25年3月期第2四半期　8,469百万円　24年3月期　8,467百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	0.00	―	15.00	15.00
25年3月期	―	0.00			
25年3月期（予想）			―	15.00	15.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想（平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,600	1.1	670	1.6	690	1.8	360	1.7	70.12

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 有
② ①以外の会計方針の変更	: 無
③ 会計上の見積りの変更	: 有
④ 修正再表示	: 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しています。
詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	5,700,000 株	24年3月期	5,700,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	552,183 株	24年3月期	580,664 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	5,120,892 株	24年3月期2Q	5,119,336 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
（４）追加情報 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 8
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 9
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 10
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間における我が国経済は、震災復興需要を背景とした内需の牽引により緩やかながら回復の動きがみられたものの、新興国経済の鈍化による輸出の減速懸念、長期化する円高やデフレの影響など、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの事業に関連する建設業界は、公共投資は堅調に推移しておりますが、企業の設備投資には依然として慎重な姿勢がみられ、価格競争による厳しい受注環境が続いております。

このような経済環境下にありまして、当社グループでは、営業の強化による受注拡大とコスト削減による利益確保に重点を置いた活動に努めてまいりました。

この結果、当第２四半期連結累計期間の売上高は80億19百万円（前年同四半期比14.0％増）となりました。また、利益面につきましては、営業利益は１億52百万円（前年同四半期は営業損失35百万円）、経常利益は１億96百万円（前年同四半期は経常損失16百万円）、四半期純利益は79百万円（前年同四半期は四半期純損失37百万円）となりました。

なお、当社グループの工事事業における売上高は、通常の営業形態として、第２四半期連結会計期間及び第４四半期連結会計期間に完成する工事の割合が大きく、また、利益につきましても、第２四半期連結会計期間及び第４四半期連結会計期間に偏重し、各四半期連結会計期間の業績には季節的変動があります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

管工機材販売事業につきましては、首都圏の販売が好調に推移したことから、売上高は42億28百万円（前年同四半期比10.1％増）となりましたが、価格競争による販売価格の下落が続き、営業損失は33百万円（前年同四半期は営業損失55百万円）となりました。

工事事業につきましては、新設工事の完成工事高が増加したことにより、売上高は35億41百万円（前年同四半期比18.1％増）となり、営業利益は２億56百万円（同106.7％増）となりました。

工事事業における完成工事高は34億59百万円（前年同四半期比18.0％増）となり、新設工事が14億57百万円（同79.7％増）、既設工事が12億69百万円（同9.7％減）、保守工事が７億32百万円（同2.6％増）となりました。

また、受注工事高は58億79百万円（同5.8％増）となり、新設工事が26億54百万円（同21.8％増）、既設工事が18億86百万円（同7.6％減）、保守工事が13億38百万円(同0.2％増）となりました。

環境機器販売事業につきましては、売上高は２億49百万円（前年同四半期比27.5％増）となり、営業利益は12百万円（前年同四半期は営業損失０百万円）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①　資産、負債及び純資産の状態

当第２四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、資産の部は前連結会計年度に比べて10億64百万円減少し166億５百万円、負債の部は10億71百万円減少し80億４百万円、純資産の部は７百万円増加し86億１百万円となりました。

資産の部の主な増減要因のうち、増加要因といたしましては、現金及び預金が４億88百万円、未成工事支出金が８億74百万円増加したことによるものであり、減少要因といたしましては、売上債権であります受取手形及び売掛金並びに営業未収入金の合計額が23億55百万円減少したことによるものであります。

負債の部の主な増減要因のうち、増加要因といたしましては、短期借入金が１億80百万円、未成工事受入金が５億48百万円増加したことによるものであり、減少要因といたしましては、仕入債務であります支払手形及び買掛金が14億45百万円、未払法人税等が２億66百万円減少したことによるものであります。

純資産の部の主な増減要因のうち、増加要因といたしましては、自己株式の処分により自己株式が12百万円増加したことによるものであり、減少要因といたしましては、その他有価証券評価差額金が16百万円減少したことによるものであります。

②　キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度と比べ４億99百万円増加し、32億59百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

（営業活動におけるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は４億10百万円（前年同四半期は12百万円の獲得）となりました。収入の主な要因といたしましては、税金等調整前四半期純利益１億74百万円、売上債権の減少額23億56百万円、未成工事受入金の増加額５億48百万円等であり、支出の主な要因といたしましては、たな卸資産の増加額８億77百万円、仕入債務の減少額14億45百万円及び法人税等の支払額３億30百万円等であります。

（投資活動におけるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は10百万円（前年同四半期は１億98百万円の獲得）となりました。収入の主な要因といたしましては、定期預金の払戻による収入２億37百万円等であり、支出の主な要因といたしましては、定期預金の預入による支出２億27百万円等であります。

（財務活動におけるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は99百万円（前年同四半期比164.0%増）となりました。収入の主な要因といたしましては、短期借入れによる収入５億60百万円等であり、支出の主な要因といたしましては、短期借入金の返済による支出３億80百万円等であります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年５月11日に発表した公表数値に変更はありません。

なお、連結業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

（減価償却の方法の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる、損益への影響は軽微であります。

（４）追加情報

当社は、平成24年９月24日開催の取締役会において、株式会社三雄商会の株式を取得し、同日付で子会社化するための基本合意書を締結いたしました。

①株式取得の目的

株式取得による子会社化を図ることで、北海道の千歳・恵庭市から胆振・日高地域までの商圏を確保するとともに、取扱商品の販売を拡大することが可能となるため、より一層の事業拡大を図ることができるものと考えております。

②株式取得の相手先の名称

河上聰

河上勝

元井厚生　他４名

③株式取得（子会社化）する会社の概要

商号	株式会社三雄商会
本店所在地	北海道苫小牧市新中野町二丁目16番１号
代表者の役職・氏名	代表取締役社長　河上聰
事業内容	管工機材商品の販売、空調計装設備の設計・施工
規模（平成24年３月期）	
資本金	20,000千円
売上高	640,495千円

④取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

異動前の所有株式数	０株（所有割合：０％）
取得株式数	40,000株
取得価額	未定
異動後の所有株式数	40,000株（所有割合：100％）

⑤日程

基本合意書締結	平成24年９月24日
株式譲渡契約締結	平成24年12月下旬（予定）
株式譲受期日	平成25年２月下旬（予定）

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,476,866	3,965,558
受取手形及び売掛金	6,597,219	4,918,832
営業未収入金	2,151,832	1,474,234
有価証券	20,593	20,601
商品	361,324	363,557
未成工事支出金	1,261,171	2,135,222
原材料及び貯蔵品	27,212	27,774
繰延税金資産	145,823	142,216
その他	97,558	106,342
貸倒引当金	△25,043	△22,275
流動資産合計	14,114,559	13,132,066
固定資産		
有形固定資産	1,713,661	1,680,249
無形固定資産	92,106	78,592
投資その他の資産		
投資有価証券	631,700	618,638
その他	1,125,578	1,103,864
貸倒引当金	△7,506	△7,686
投資その他の資産合計	1,749,772	1,714,816
固定資産合計	3,555,540	3,473,658
資産合計	17,670,099	16,605,725

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,210,108	4,764,765
短期借入金	1,158,048	1,338,048
未払法人税等	340,326	73,870
未成工事受入金	349,049	897,787
賞与引当金	211,672	244,190
役員賞与引当金	35,300	15,500
完成工事補償引当金	23,790	18,020
工事損失引当金	10,800	20,600
その他	285,314	243,016
流動負債合計	8,624,409	7,615,798
固定負債		
長期借入金	36,102	32,708
繰延税金負債	59,247	63,407
再評価に係る繰延税金負債	132,393	132,393
退職給付引当金	2,067	1,165
役員退職慰労引当金	139,870	85,830
その他	81,545	72,772
固定負債合計	451,225	388,276
負債合計	9,075,634	8,004,074
純資産の部		
株主資本		
資本金	599,400	599,400
資本剰余金	525,000	529,314
利益剰余金	7,927,201	7,929,430
自己株式	△269,437	△256,777
株主資本合計	8,782,163	8,801,368
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	52,914	36,494
土地再評価差額金	△367,869	△367,869
その他の包括利益累計額合計	△314,954	△331,375
少数株主持分	127,256	131,658
純資産合計	8,594,465	8,601,651
負債純資産合計	17,670,099	16,605,725

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	7,033,083	8,019,026
売上原価	5,844,103	6,621,083
売上総利益	1,188,979	1,397,942
販売費及び一般管理費	1,224,127	1,245,265
営業利益又は営業損失（△）	△35,148	152,676
営業外収益		
受取配当金	10,514	11,157
受取賃貸料	9,461	11,165
保険解約返戻金	249	11,412
持分法による投資利益	3,141	9,571
その他	9,798	13,191
営業外収益合計	33,164	56,497
営業外費用		
支払利息	9,489	9,496
その他	4,791	3,508
営業外費用合計	14,280	13,004
経常利益又は経常損失（△）	△16,264	196,169
特別利益		
投資有価証券売却益	2,765	－
特別利益合計	2,765	－
特別損失		
固定資産売却損	208	257
固定資産除却損	800	33
投資有価証券評価損	122	11,552
会員権売却損	－	1,232
会員権評価損	1,150	8,576
特別損失合計	2,281	21,651
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△15,780	174,517
法人税、住民税及び事業税	20,014	66,868
法人税等調整額	1,370	22,738
法人税等合計	21,385	89,606
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△37,165	84,911
少数株主利益	684	5,628
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△37,850	79,282

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△37,165	84,911
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,852	△17,076
持分法適用会社に対する持分相当額	△677	671
その他の包括利益合計	△9,530	△16,405
四半期包括利益	△46,695	68,506
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△47,423	62,862
少数株主に係る四半期包括利益	727	5,643

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△15,780	174,517
減価償却費	51,467	52,548
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△958	△2,588
賞与引当金の増減額（△は減少）	26,425	32,517
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△13,000	△19,800
完成工事補償引当金の増減額（△は減少）	△300	△5,770
工事損失引当金の増減額（△は減少）	2,100	9,800
退職給付引当金の増減額（△は減少）	4,405	△1,268
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△20,935	△54,040
受取利息及び受取配当金	△12,396	△12,417
支払利息	9,489	9,496
投資有価証券評価損益（△は益）	122	11,552
会員権評価損	1,150	8,576
持分法による投資損益（△は益）	△3,141	△9,571
売上債権の増減額（△は増加）	1,521,594	2,356,272
たな卸資産の増減額（△は増加）	△860,818	△877,067
仕入債務の増減額（△は減少）	△643,185	△1,445,343
未成工事受入金の増減額（△は減少）	255,633	548,738
その他	△75,857	△39,842
小計	226,015	736,309
利息及び配当金の受取額	14,412	13,589
利息の支払額	△9,952	△8,938
法人税等の支払額	△217,499	△330,346
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,975	410,613
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△238,778	△227,096
定期預金の払戻による収入	430,775	237,078
その他投資等の売却による収入	35,401	35,110
その他	△29,313	△55,811
投資活動によるキャッシュ・フロー	198,084	△10,719
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	475,000	560,000
短期借入金の返済による支出	△350,000	△380,000
配当金の支払額	△66,732	△76,960
その他	△20,699	△3,852
財務活動によるキャッシュ・フロー	37,568	99,187
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	248,628	499,081
現金及び現金同等物の期首残高	3,054,172	2,760,372
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,302,801	3,259,453

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。